

## 石狩湾新港を国内最大級の自航式ケーブル敷設船の母港に

### ー石狩湾新港管理組合と東洋建設が協定を締結ー

石狩湾新港管理組合（管理者：鈴木 直道）と、東洋建設株式会社（代表取締役社長執行役員：中村 龍由）（以下「東洋建設」）は、2026年3月30日、東洋建設株式会社が建造する国内最大級の自航式ケーブル敷設船の母港を石狩湾新港とすることに関して協定を締結しました。

石狩湾新港を母港として長期利用することにより、石狩湾新港の活性化と東洋建設の洋上風力事業取組の円滑化はもとより、持続可能な社会の実現と地域産業の振興を目指します。

主な協定内容：

1. 2026年10月1日より、自航式ケーブル敷設船の母港を石狩湾新港とする。
2. 石狩湾新港管理組合は、自航式ケーブル敷設船の岸壁使用について調整に努める。
3. 東洋建設は、船舶運用に必要な備品や資機材等の調達を通じて、地域経済の発展に貢献する。
4. 協定期間は3年間とするが、両者合意により延長を可能としている。



締結式の模様

以上

（お問合せ先）石狩湾新港管理組合  
総務部管理グループ  
電話 0133-64-0708

東洋建設株式会社  
GX事業本部 GX企画部  
電話 03-6361-5462